



はなみずき

学校だより

令和6年度 2月号



～進んで学ぶ・仲間を思う・えがお輝く～



美濃加茂市FROM-Oプラン2推進校

残り30数日…まだやれるっ！

校長 近藤 真人

令和6年度は、3月26日(水)の修了式(卒業証書授与式は3月25日)まで、およそ7週間半となりました。

冬休みが終わった1月7日(火)、全校児童に話した内容の一部です。

さて、冬休み前集会の時に、みなさんにやっておいてほしいこととお話しました。それは、「冬休みの間に、4月からの9か月間で自分が頑張ってきたこと、挑戦してきたこと、自信をつけてきたことは何なのか、じっくりと考えてみましょう。」というお話でした。

あなたが頑張ってきたこと、挑戦してきたこと、自信をもてるようになったことは何でしたか？これからの日々は、それらをより確かなものとして、堂々と自信をもって話せる自分になることです。それが、次の学年、中学校へと進む準備の一つになります。

3学期制であった時には、3学期は「来年度に向けた0学期」などと言われていました。色々な解釈があると思いますが、私は「自分自身の成長(挑戦・頑張り)を、自分の言葉で、周りの仲間に堂々と話せる自分になること」だと思っています。

その内容は人によって様々ですし、お互いに比べる必要もないものです。「自分の中で誇れるもの」であればよいと思います。その中身はできるようになったこと(結果)ばかりとは限りません。努力してみたけど、やはりうまくできなかったことも、「できるようになろうと努力したこと」は、自分自身の誇れる内容だと思います。今の学年が終わる時、山手小学校の一人一人が自分自身の今年度の頑張りを「語れる」ようにするための時間はまだまだ十分にあります。

東中学校の体験入学

1月23日(木)に東中学校の体験入学がありました。昨年度は、6年生が中学1年生の授業を参観していました。そこで、東中学校の校長先生に「中学1年生と小学6年生が実際に話し合える場を体験入学の時に設定してもらえないか？」とお願いしました。

今年度、中学1年生が自分達で中学校生活に関するプレゼンテーションをつくり、自分達の言葉で6年生に対して説明をしていました。質問タイムもあり、小学生からいくつかの質問が出され、中学生がその場でお互いに相談しながら答える姿がありました。

6年生からは、「中学生って仲がいいんだな。」「中学校に行くのが楽しみになった。」など、前向きな感想をいくつか聞くことができました。また、中学1年生の学年合唱では、山手小学校の卒業生が指揮とピアノ伴奏を務めました。さらに、生徒会執行部の一員としてステージでお話をしたのも山手小学校の卒業生でした。6年生は、山手小学校の先輩の輝く姿に、来年度の自分を重ねて見ていたのではないのでしょうか。

